

**特定健診情報提供(トライアングル)事業  
オンライン情報提供システム設定手順**

**令和元年 10 月1日**

**沖縄県国民健康保険団体連合会**

**保険者支援課**

## 目次

---

1.	はじめに.....	- 1 -
1.1.	PC動作環境.....	- 1 -
1.2.	ネットワーク環境.....	- 2 -
1.3.	準備していただくもの.....	- 3 -
2.	作業の流れ.....	- 4 -
2.1.	特定健診情報提供(トライアングル)事業オンライン請求システム設定用CDのセット.....	- 4 -
2.2.	電子証明書のインストール.....	- 5 -
2.3.	VPN 接続ソフトウェアのインストール.....	- 9 -
2.4.	初期設定.....	- 14 -
2.5.	接続テスト.....	- 19 -
3.	問い合わせ先.....	- 22 -

# 1. はじめに

---

本書では、特定健診情報提供(トライアングル)事業オンライン情報提供システム(以降、「本システム」という。)の業務パソコンに対して行う設定の手順について記述する。

## 1.1.PC動作環境

---

使用するPC環境は、以下のOS/ブラウザを動作環境とします。

### OS

Microsoft Windows 7 SP1  
Microsoft Windows 8.1  
Microsoft Windows 10

- ※ いずれも Home/Pro 以上が必要です。
- ※ Windows 7 はセキュリティ更新プログラム「KB3033929」の適用が必要です。
- ※ macOS、スマートフォン・タブレットからはご利用いただけません。

### ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 11  
Microsoft Edge

- ※ JavaScript、Cookie の有効化が必要です。

## 注意事項

---

- 上記以外の環境をご利用の場合、システムが正常に表示・動作しない恐れがございます。
- **すでにメーカーのサポートが終了している OS、ブラウザは利用しないでください。**
- 本書で示す作業後、業務に支障をきたす場合は速やかにアンインストール等の措置を行ってください。
- 本書で示す作業にてオンライン版の仕様が困難と判断した場合、CD 版を提供させていただきますのでご連絡ください。

## 1.2. ネットワーク環境

---

(1) PC に以下のソフトウェアをインストールする必要があります。

対象 VPN ソフト	FortiClient VPN
------------	-----------------

(2) 以下の通信ポート、プロトコルが利用可能か、遮断されている場合、許可する必要があります。

IPSec 通信プロトコル	プロトコル種別	
ESP	IP プロトコル番号	50
AH	IP プロトコル番号	51
IKE	UDP ポート番号	500
NAT-T	UDP ポート番号	4500

(3) インターネット利用が制限されている場合、以下の接続先を許可する必要があります。

接続先 (FQDN)	IP アドレス
noc.okinawa-inet.jp	210.149.113.35
	210.149.113.38

※ご利用される拠点のファイアウォール機器、接続する PC のアンチウイルスソフト、Windows ファイアウォールなどで通信ポートが遮断されている場合や、プロキシサーバー経由の接続およびインターネット利用が制限されている環境においては接続出来ない場合があります。

### 1.3. 準備していただくもの

---

作業前に、以下をご準備ください。

※ ユーザ ID 等通知書および設定用CDは、国保連合会より、本システムの利用を希望する医療機関に対し、郵送いたします。

(1) ユーザ ID 等通知書



ユーザ ID 等通知書(以降、「通知書」という。)には、設定作業で必要となる利用者ID、パスワードが記載されています。

(2) 設定用CD



設定用 CD(以降、「CD」という。)には、本システムを利用する際に必要となるソフトウェア、および各種手順書等が含まれます。

(3) 業務パソコン



本システムを利用するパソコン。

本システムの利用には、以下の条件を満たしている必要があります。

- ① インターネットへの接続が可能
- ② 「1. 1. PC 動作環境」の条件に該当する。
- ③ 「1. 2. ネットワーク環境」の条件を満たしている。

また、ご利用の環境によって、作業の途中で管理者パスワードの入力を求められる場合があります。事前にシステム管理者へご確認ください。

## 2. 作業の流れ

---

作業の流れは以下の通りです。

### (1) 電子証明書のインストール



- ・ なりすまし防止用の証明書をインストールします。

### (2) VPN接続ソフトウェアのインストール



- ・ 本システムへの接続に必要なソフトウェアをインストールします。

### (3) 初期設定



- ・ ネットワーク接続ソフトウェアの初期設定を行います。  
(※初回のみ)

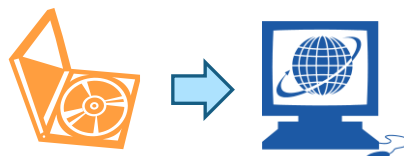
### (4) 接続テスト

- ・ 設定作業終了後、接続テストを実施します。

### 2.1. 特定健診情報提供(トライアングル)事業オンライン請求システム設定用CDのセット

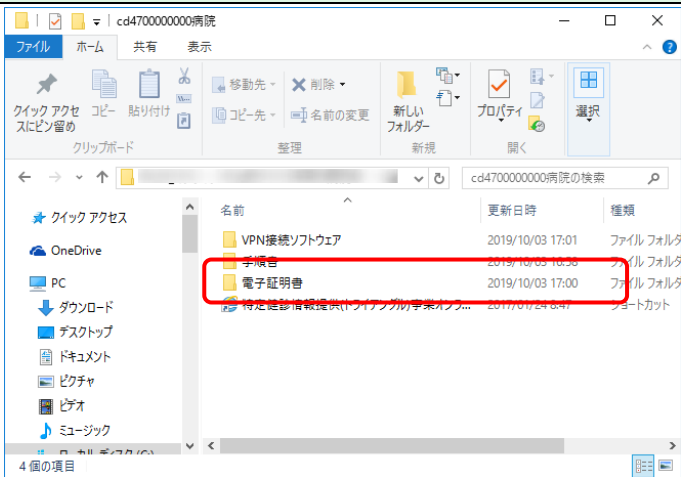
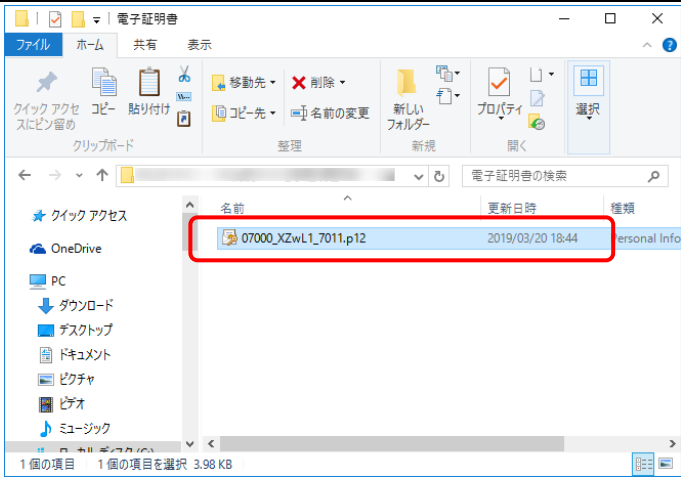

---

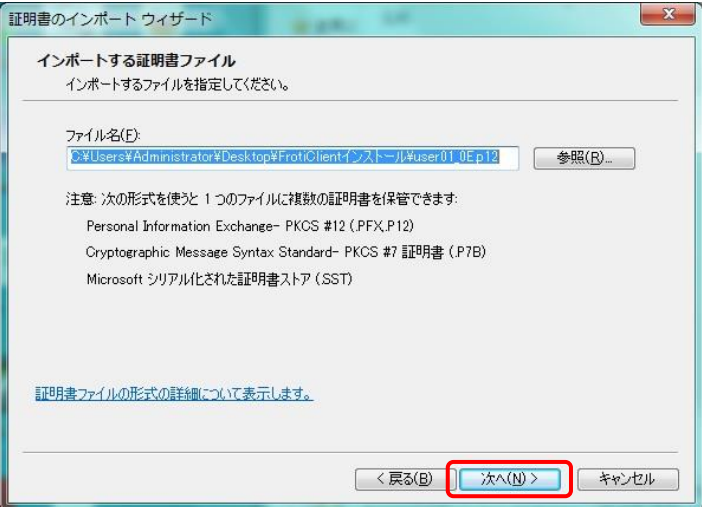
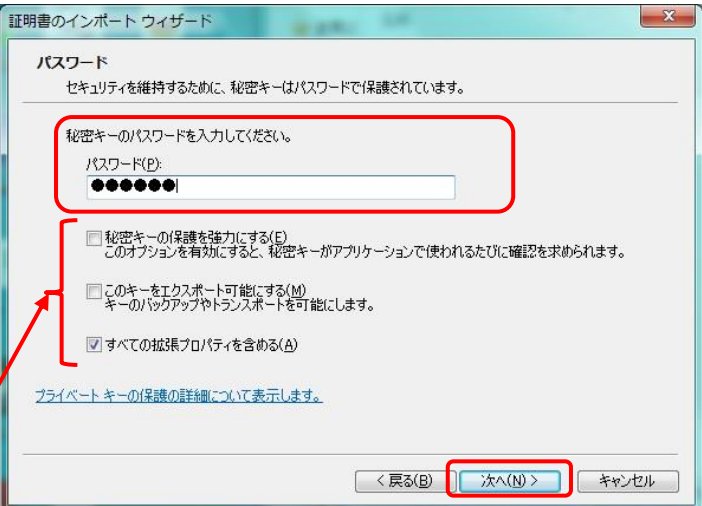
業務パソコンにCDをセットしてください。



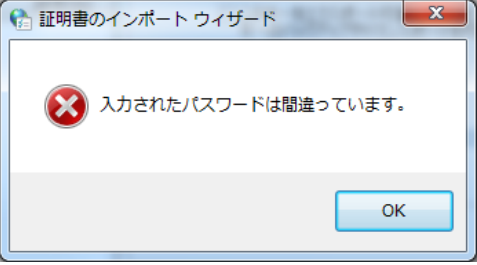
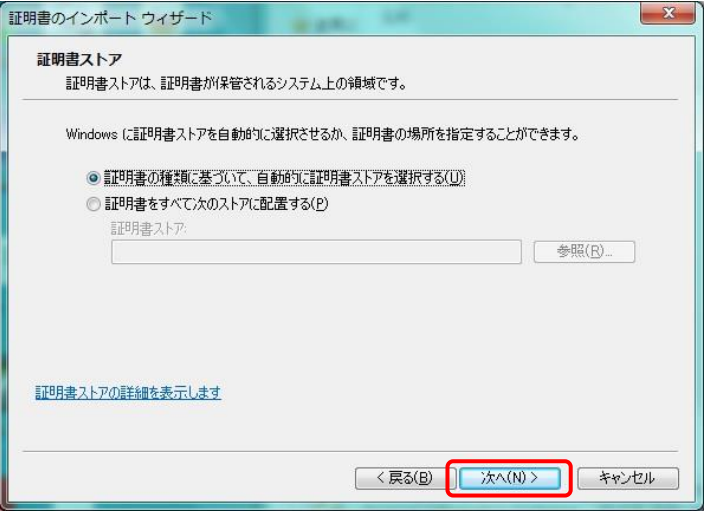
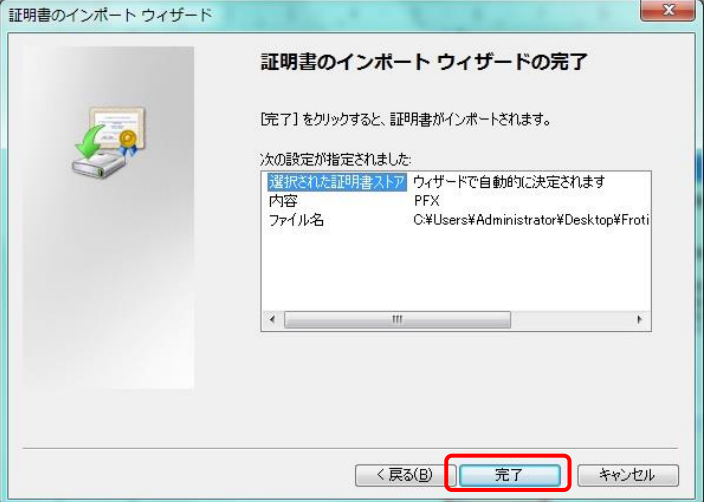
## 2.2. 電子証明書のインストール

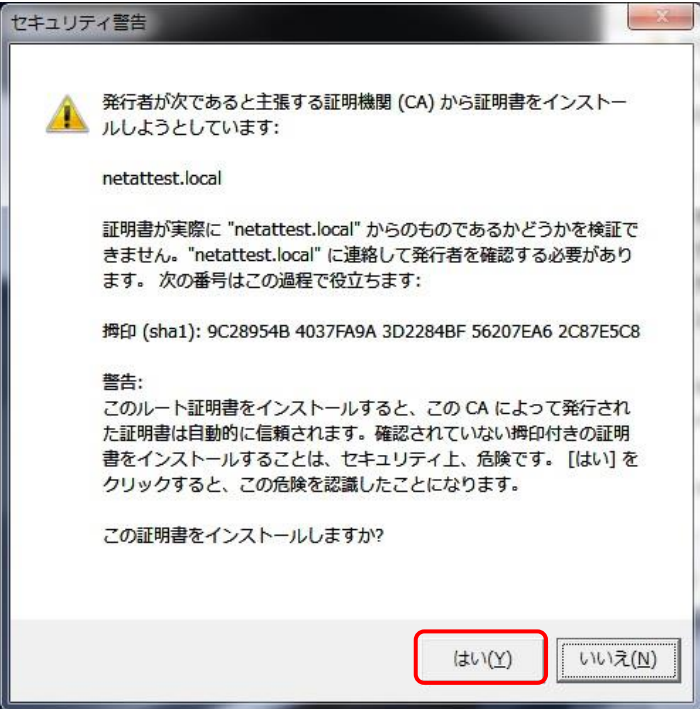

以下の手順に従い、電子証明書をインストールします。

No.	作業内容	画面
1	CD内の「電子証明書」フォルダをダブルクリックします。	 <p>The screenshot shows a Windows File Explorer window titled 'cd4700000000病院'. The address bar shows the path 'cd4700000000病院の検索'. The left sidebar shows 'クイックアクセス' (QuickTime Access) with 'OneDrive', 'PC', 'ダウンロード', 'デスクトップ', 'ドキュメント', 'ピクチャ', and 'ビデオ'. The main pane shows a list of folders: 'VPN接続ソフトウェア' (2019/10/03 17:01), '手帳' (2019/10/03 16:36), '電子証明書' (2019/10/03 17:00), and '特定医療情報提供(ライブラリ)作業インス...' (2017/01/24 08:47). The '電子証明書' folder is highlighted with a red box.</p>
2	電子証明書ファイルをダブルクリックします。	 <p>The screenshot shows a Windows File Explorer window titled '電子証明書'. The address bar shows the path '電子証明書の検索'. The left sidebar is the same as in the previous screenshot. The main pane shows a list of files: '07000_XZwL1_7011.p12' (2019/03/20 18:44, Personal Info). The file is highlighted with a red box.</p>
3	証明書のインポートウィザードが起動するので「次へ」をクリックします。	 <p>The screenshot shows the '証明書のインポート ウィザード' (Certificate Import Wizard) dialog box. The title bar says '証明書のインポート ウィザード'. The main text reads: '証明書のインポート ウィザードの開始' (Start of the Certificate Import Wizard). Below this, it says: 'このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピーします。' (In this wizard, certificates, certificate trust lists, and certificate revocation lists are copied from the disk to the certificate store.) It then explains: '証明機関によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。' (Certificates issued by a certificate authority confirm the user ID, protect the data, or provide information for secure network connections. The certificate store is a system area where certificates are stored.) At the bottom, it says: '続行するには、[次へ] をクリックしてください。' (To continue, click [Next].) The '次へ(N) &gt;' button is highlighted with a red box.</p>

<p>4</p>	<p>ファイル名が表示されます。 そのまま「次へ」をクリックします。</p>	 <p>証明書のインポート ウィザード</p> <p>インポートする証明書ファイル インポートするファイルを指定してください。</p> <p>ファイル名(F): C:\Users\Administrator\Desktop\Frot\Clientインストール\user01_0E.p12 参照(B)...</p> <p>注意: 次の形式を使うと 1 つのファイルに複数の証明書を保管できます: Personal Information Exchange- PKCS #12 (PFX,P12) Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明書 (P7B) Microsoft シリアル化された証明書ストア (SST)</p> <p>証明書ファイルの形式の詳細について表示します。</p> <p>&lt; 戻る(B) 次へ(N) &gt; キャンセル</p>
<p>5</p>	<p>パスワード入力 求められる画面になります。</p> <p>■ 通知書に記載されている 「電子証明書」の欄に あります「パスワード」の 内容を画面に入力して ください。</p> <p>入力後、 「次へ」をクリックします。</p> <p>※ チェックボックスは、 チェックがついていない 状態のままでOKです。</p>	 <p>証明書のインポート ウィザード</p> <p>パスワード セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。</p> <p>秘密キーのパスワードを入力してください。 パスワード(P): ●●●●●●</p> <p><input type="checkbox"/> 秘密キーの保護を強力にする(E) このオプションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。</p> <p><input type="checkbox"/> このキーをエクスポート可能にする(M) キーのバックアップやトランスポートを可能にします。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> すべての拡張プロパティを含める(A)</p> <p>プライベートキーの保護の詳細について表示します。</p> <p>&lt; 戻る(B) 次へ(N) &gt; キャンセル</p>

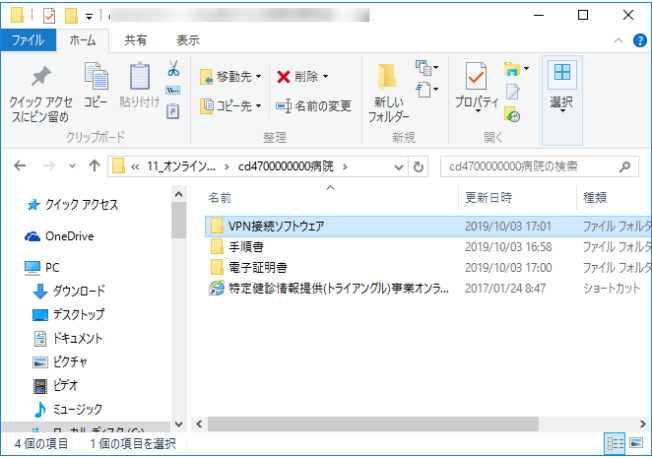
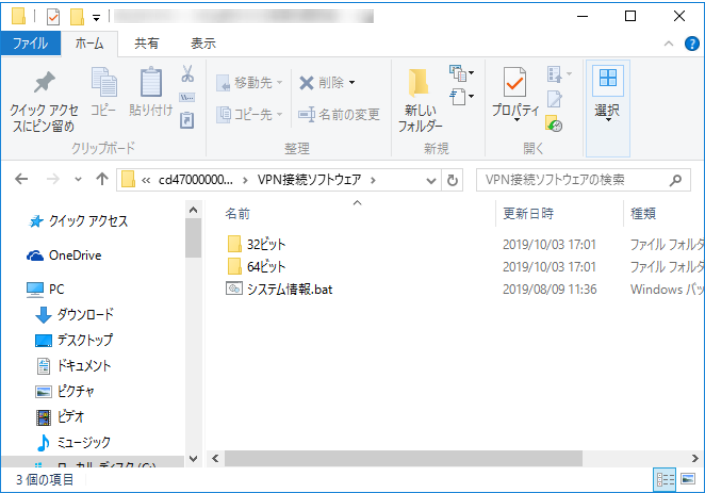


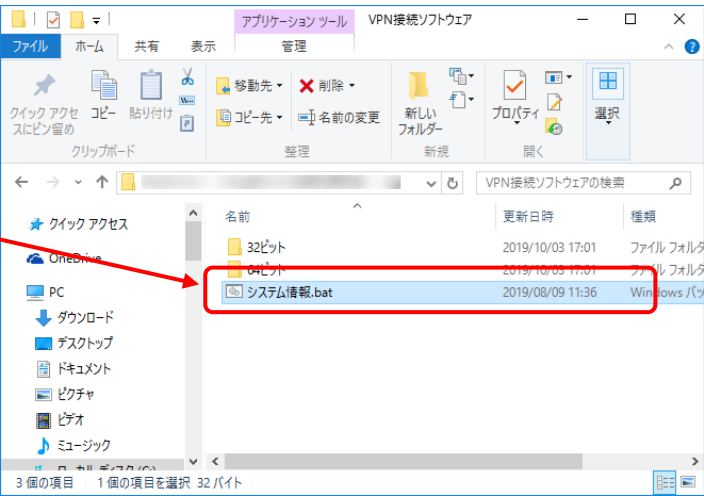
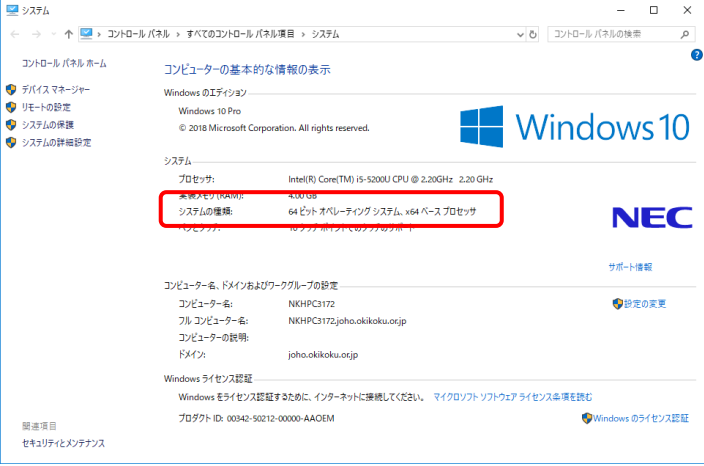
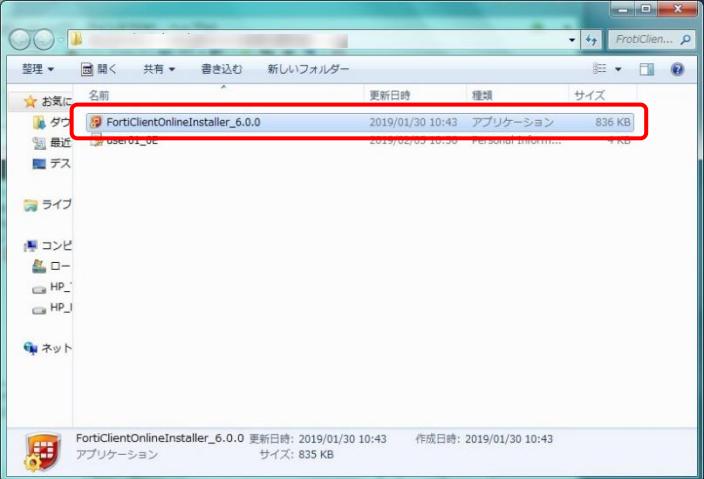
<p>6</p> <p>・パスワード入力に誤りがある場合、右図の画面が表示されます。</p> <p>通知書のパスワードと入力したパスワードに相違がないか、再度確認してください。 (大文字・小文字にも注意してください)</p>	
<p>7</p> <p>次の画面は、初期選択のまま、「次へ」をクリックします。</p>	
<p>8</p> <p>証明書のインポートが正常に完了した旨、画面に表示されます。</p> <p>「完了」をクリックします。</p>	



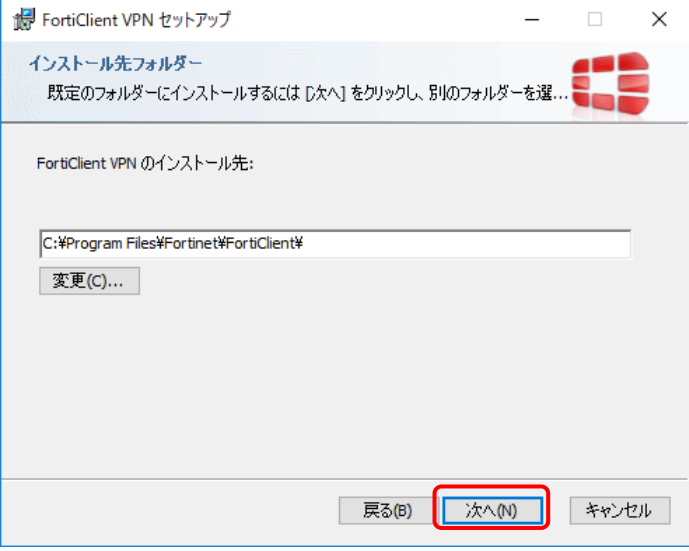
<p>9</p>	<p>セキュリティの警告のダイアログが表示された場合、「はい」をクリックします。</p>	
<p>10</p>	<p>右図の画面が表示されれば、インストール終了です。</p>	

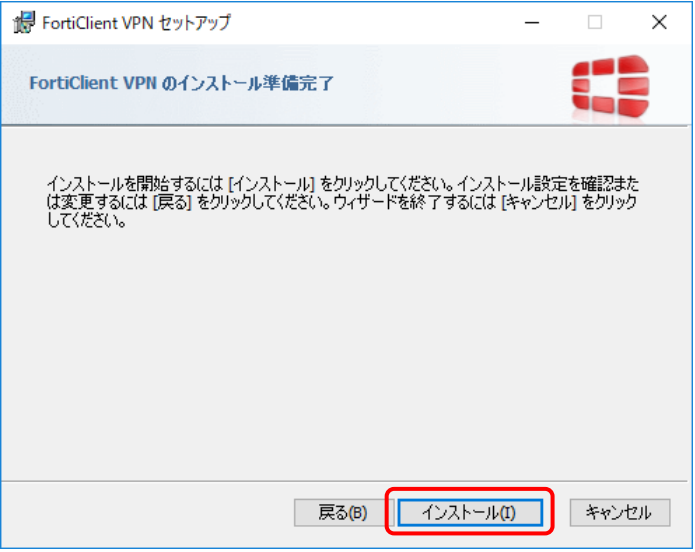
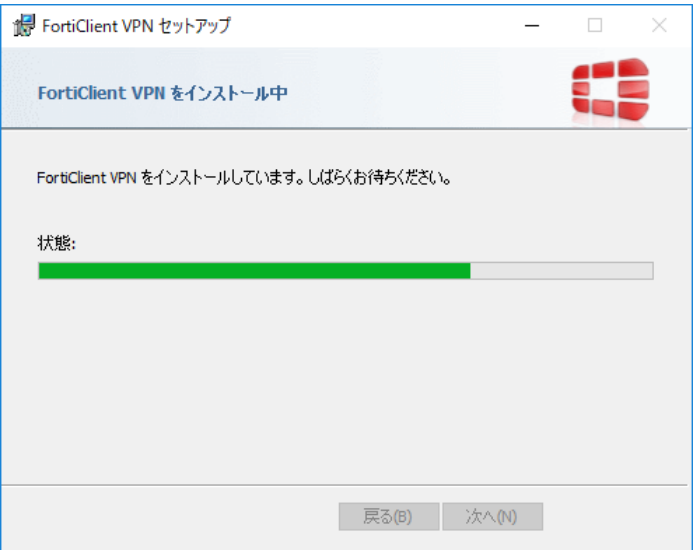

## 2.3.VPN 接続ソフトウェアのインストール

VPN 接続ソフトウェア (FortiClient) のインストール手順を以下に記載します。

No.	作業内容	画面
1	CD内の「VPN 接続ソフトウェア」フォルダを開きます。	 <p>The screenshot shows a Windows File Explorer window. The address bar indicates the current location is 'cd4700000000病院'. The main pane shows a list of folders and files. The folder 'VPN接続ソフトウェア' is highlighted in blue. Other visible items include '手順書', '電子証明書', and '特定健診情報提供(トライアングル)事業オンラ...'. The status bar at the bottom shows '4 個の項目 1 個の項目を選択'.</p>
2	<p>PC によって、インストールするファイルが異なります。</p> <p>■PC が 32 ビットの場合 「32 ビット」フォルダを開き、手順 3 へ進んでください。</p> <p>■PC が 64 ビットの場合 「64 ビット」フォルダを開き、手順 3 へ進んでください。</p>	 <p>The screenshot shows a Windows File Explorer window. The address bar indicates the current location is 'VPN接続ソフトウェア'. The main pane shows a list of folders and files. The folder '32ビット' is highlighted in blue. Other visible items include '64ビット' and 'システム情報.bat'. The status bar at the bottom shows '3 個の項目'.</p> <p>(注) 32 ビット、64 ビットが不明な場合、「ポイント1」をご確認ください。</p>

<p>3</p> <p><b>【ポイント1】</b>  <b>PCが32ビットか64ビットか分からない場合</b>  <b>フォルダ内にある「システム情報.bat」をダブルクリックします。</b></p> <p>「システムの種類」を確認します。</p> <p>「32ビットオペレーティングシステム」と表示されている場合  ☞ PCは「32ビット」です。</p> <p>「64ビットオペレーティングシステム」と表示されている場合  ☞ PCは「64ビット」です。</p> <p>PCの種類が分かったら、手順2へお戻りください。</p>	 
<p>4</p> <p>フォルダ内にある  <b>セットアップファイルをダブルクリックします。</b></p>	


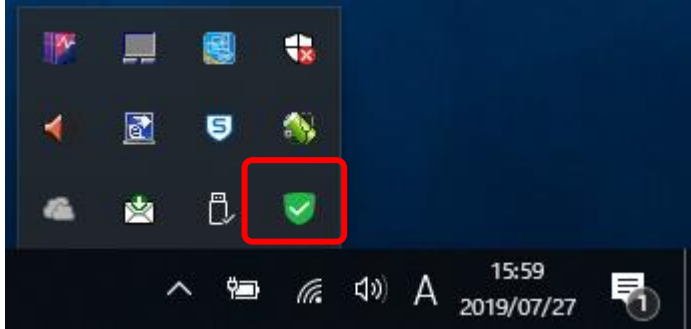
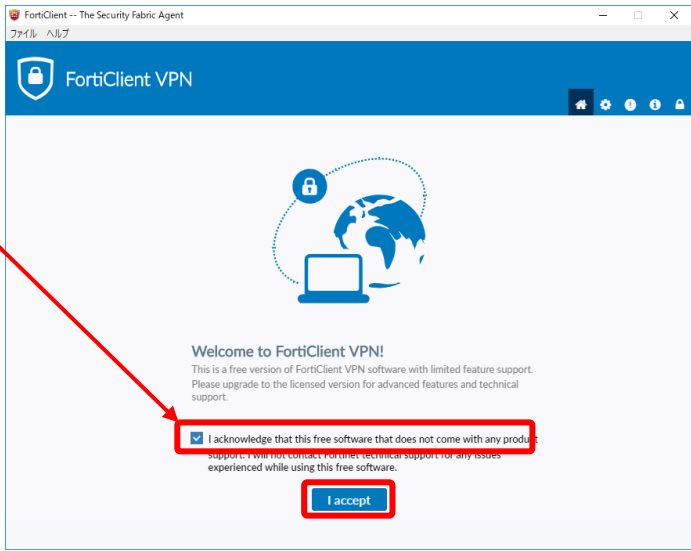
<p>5</p> <p>ダブルクリック後、セキュリティ警告が表示された場合「実行」ボタンをクリックします。</p>	
<p>6</p> <p>セットアップ画面が表示されます。</p> <p>「はい、同意します」のチェックボックスを ON (チェック) にし、「次へ」ボタンをクリックします。</p>	
<p>7</p> <p>インストール先フォルダの選択画面が表示されます。</p> <p>「次へ」ボタンをクリックします。</p>	

<p>8</p> <p>インストール開始の確認画面が表示されます。</p> <p>「インストール」ボタンをクリックします。</p>		
<p>9</p> <p>インストールが実行されます。</p> <p>完了まで、暫くお待ちください。</p>		
<p>10</p> <p>インストールが完了したら、右図の画面が表示されます。</p> <p>「完了」ボタンをクリックします。</p> <p>※「完了」ボタンクリック後 Windows の再起動を促すメッセージが表示された場合は、PC を再起動してください。</p>		

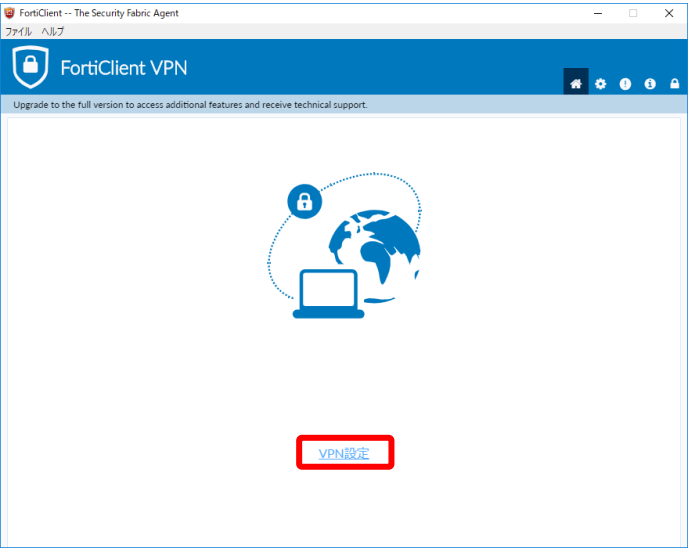
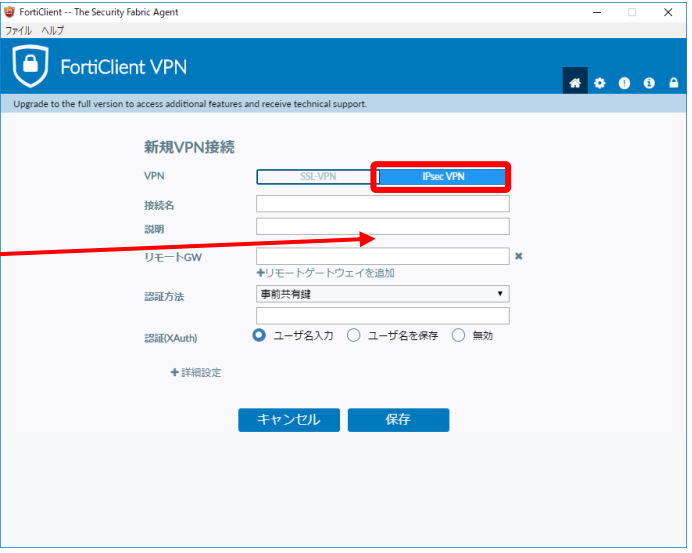
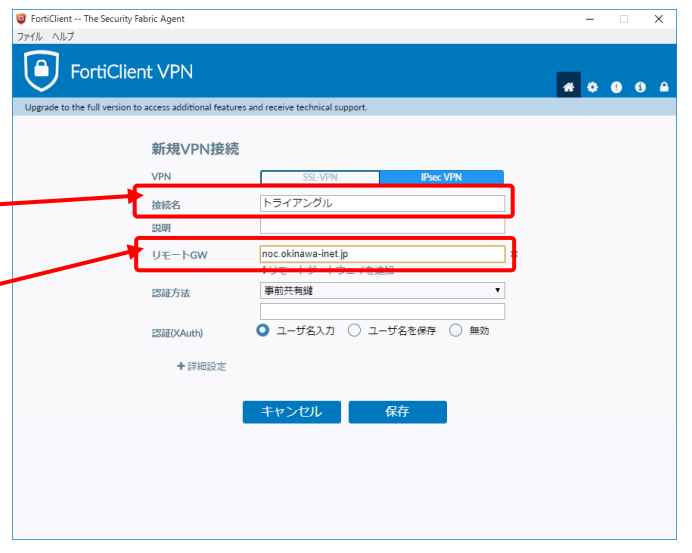
11	<p>インストールに成功すると、デスクトップおよびタスクトレイに <b>FortiClient</b> のアイコンが表示されます。</p>	<p>&lt;デスクトップの表示例&gt;</p>  <p>&lt;タスクトレイの表示例&gt;</p> 
----	-----------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

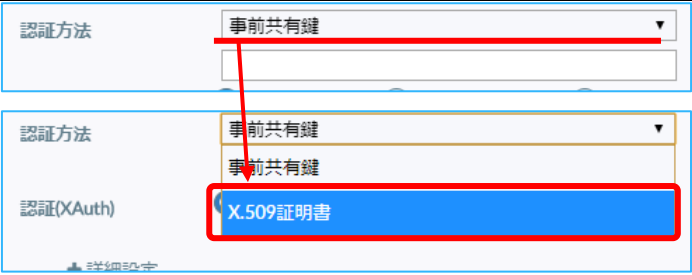
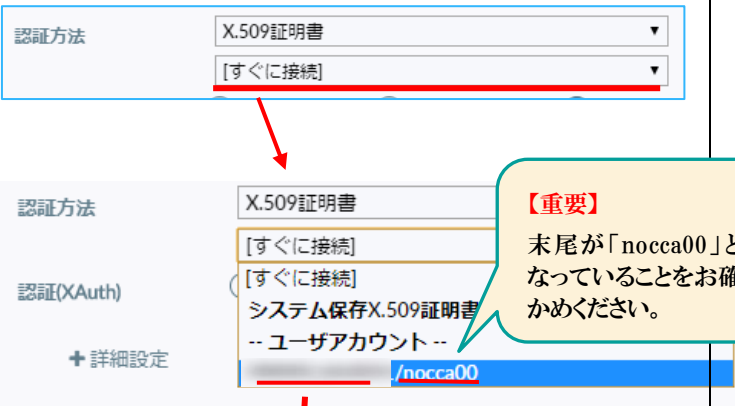
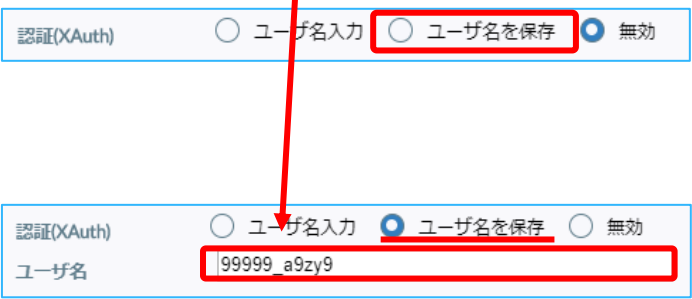
## 2.4. 初期設定

続けて、VPN 接続ソフトウェア (FortiClient) の初期設定手順を以下に記載します。

No.	作業内容	画面
1	<p>先ほどインストールした「VPN 接続ソフトウェア」(FortiClient)を起動します。</p> <p>デスクトップまたはタスクトレイにある FortiClient のアイコンをダブルクリックします。</p>	<p>&lt;デスクトップの表示例&gt;</p>  <p>&lt;タスクトレイの表示例&gt;</p> 
2	<p>利用規約同意画面が表示されます。(※初回のみ)</p> <p>「I acknowledge ～～」のチェックボックスを ON (チェック) にし、「I accept」をクリックします。</p>	



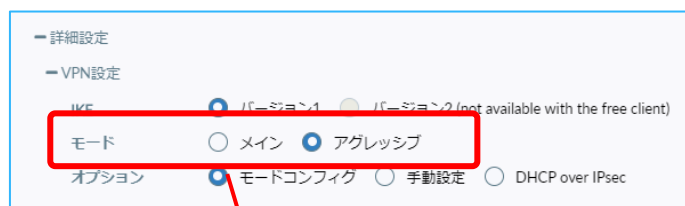
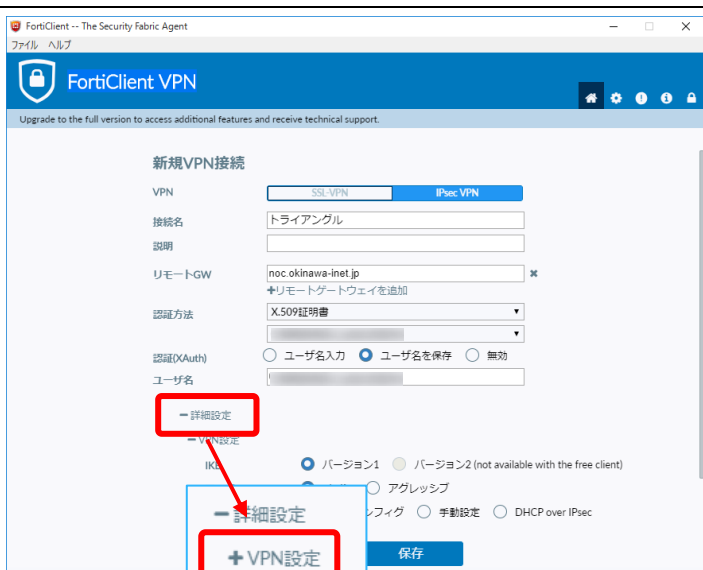
<p>3</p> <p>リモートアクセス画面に切り替わります。 「VPN 設定」をクリックします。</p> <p>※作業 No.2～10 の内容は、 一度実施していれば、 次回からは必要ありません。</p>		
<p>4</p> <p>右図の新規 VPN 接続画面が表示されます。</p> <p>「IPSec VPN」をクリックします。</p>		
<p>5</p> <p>「接続名」および「リモートGW」に以下の内容を入力します。</p> <p>接続名: <u>トライアングル</u></p> <p>リモート GW: <u>noc.okinawa-inet.jp</u></p>		


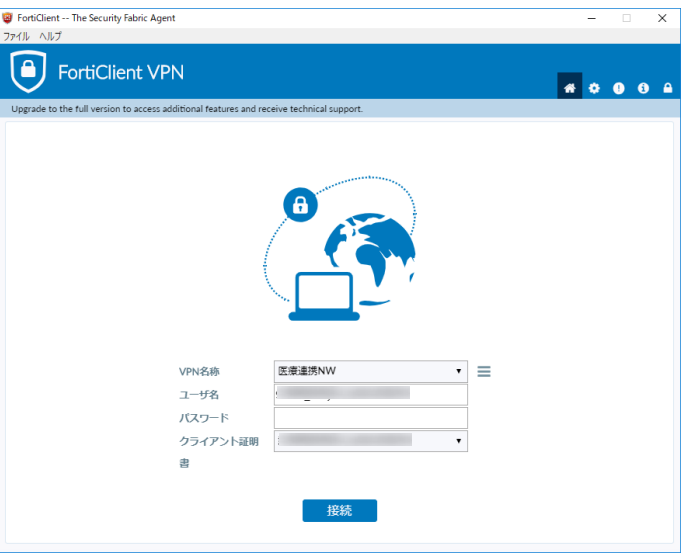
6	<p>次に「認証方法」上段のリスト(初期値:事前共有鍵)をクリックし、リストから「X.509証明書」を選択します。</p>	
7	<p>次に「認証方法」下段のリスト(初期値:[すぐに接続])をクリックし、リストからユーザーID 通知書の「ユーザーID」と同じ値を選択します。</p> <p>※同じユーザーIDが複数表示されている場合、末尾が「nocca00」となっている方を選択してください。</p>	
8	<p>次に「認証(XAuth)」(初期値:無効)から「ユーザ名を保存」をクリックします。</p> <p>「ユーザ名を保存」をクリック後、「ユーザ名」の入力欄が表示されます。</p> <p>「ユーザ名」にユーザー通知書の「ユーザーID」を入力します。</p>	

9

次に「+詳細設定」、  
「+VPN設定」を  
順にクリックします。

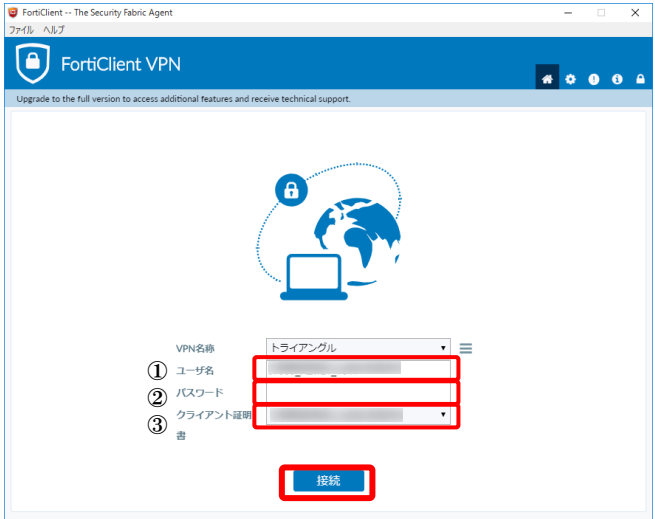
モードから「メイン」をクリック  
します。



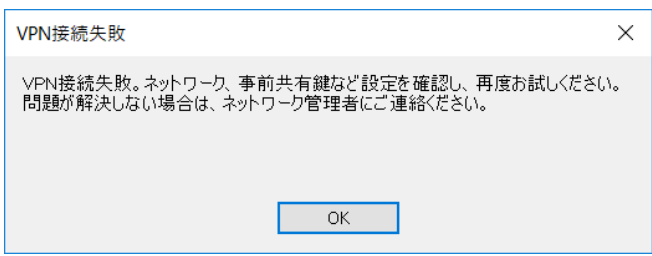
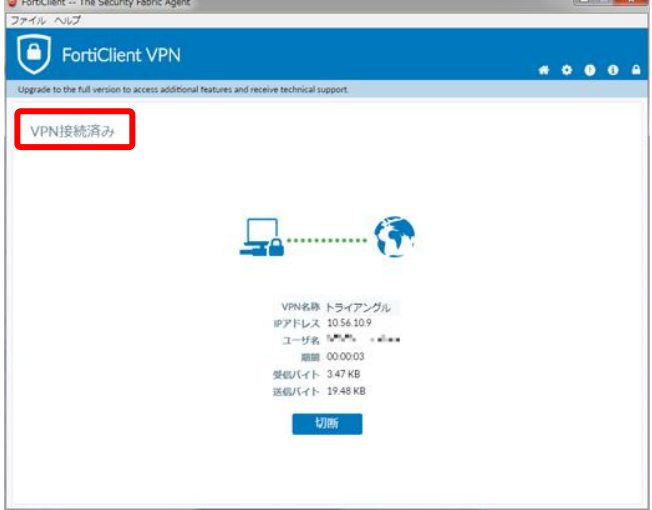
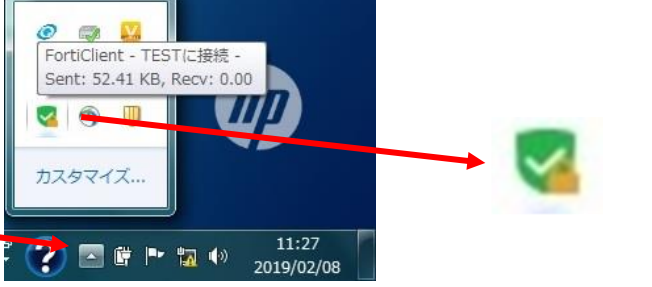
<p>10</p> <p>ここまでの手順が済みますと、画面は右図のようになります。</p> <p>入力内容にお間違いがないか、再度ご確認ください。</p> <p>誤りがなければ「保存」ボタンをクリックします。</p>	<p>ここまでの手順が済みますと、画面は右図のようになります。</p> <p>入力内容にお間違いがないか、再度ご確認ください。</p> <p>誤りがなければ「保存」ボタンをクリックします。</p>	
<p>【入力、設定項目】</p> <p>接続名 . . . . . 「トライアングル」入力されていること</p> <p>リモートGW . . . . . 「noc.okinawa-inet.jp」入力されていること</p> <p>認証方法(上段) . . . . . 「X.509 証明書」選択されていること</p> <p>認証方法(下段) . . . . . 「(電子証明書用 USER-ID)/nocca00」選択されていること</p> <p>認証(XAuth) . . . . . 「ユーザー名を保存」選択されていること</p> <p>ユーザ名 . . . . . 「(電子証明書用 USER-ID)」入力されていること</p> <p>モード . . . . . 「メイン」選択されていること</p>		
<p>11</p> <p>保存ボタンクリック後、右図の画面に切り替わります。</p> <p>※次回以降、FortiClient を起動すると、右図の画面が表示されます。</p> <p>続けて接続テストを行います。</p> <p>画面はそのまま、次の章へお進みください。</p>	<p>保存ボタンクリック後、右図の画面に切り替わります。</p> <p>※次回以降、FortiClient を起動すると、右図の画面が表示されます。</p> <p>続けて接続テストを行います。</p> <p>画面はそのまま、次の章へお進みください。</p>	

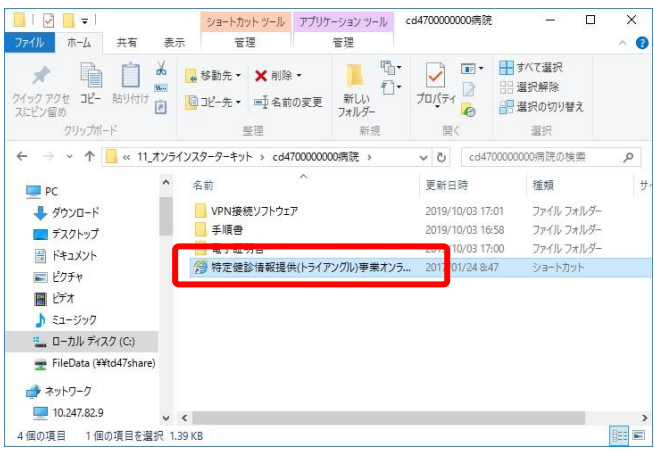
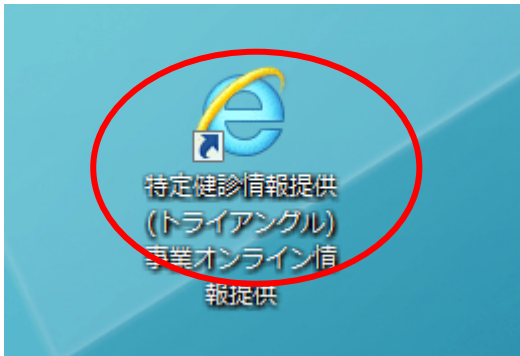

## 2.5.接続テスト

証明書のインストールと、VPN 接続ソフトウェアのインストール、初期設定が終了後、本システムへの接続確認を行います。システム利用時にも、本接続を行ってからオンラインシステムにアクセスして下さい。

No.	作業内容	画面
1	<p>「ユーザ名」と「パスワード」を入力し「クライアント証明書」を選択します。</p> <p>入力が済みましたら、「接続」ボタンをクリックしてください。</p>	
	<p><b>【入力、設定項目】</b></p> <p>① 画面「ユーザ名」に、ユーザーID通知書の「<b>ユーザーID</b>」の内容が、表示されていることを確認してください。</p> <p>② 画面「パスワード」に、ユーザーID通知書の「<b>パスワード</b>」の内容を入力してください。</p> <p>③ 画面「クライアント証明書」からユーザーID通知書の「<b>ユーザーID</b>」を選択してください。</p>	

**【重要】** PCの環境によって、セキュリティソフト(ウイルス対策ソフト)の機能により、通信を制限されて、このタイミングで接続できない(エラーとなる)場合があります。その際は、VPNソフトの接続を「許可」するように各自で設定を行う必要があります。

<p>2</p>	<p>接続ボタンをクリックした後、右図のメッセージが表示された場合、システムまたはネットワーク管理者へご連絡いただき、再度本書「1.1. PC 動作環境」「1.2. ネットワーク環境」をご確認ください。</p> <p>問題が解決しない場合、本書最終ページにございます「おきなわ医療・保健連携ネットワーク窓口」へお問い合わせください。</p>	
<p>3</p>	<p>No.2 のメッセージが表示されず、「VPN 接続済み」のメッセージを確認できれば、接続成功です。</p>	
<p>なお、VPN 接続中は、右図のように、タスクトレイのアイコンに鍵が掛かります。</p> <p>※タスクトレイに表示されない場合、デスクトップ画面右下の「▲」を押下し、アイコンの状態をご確認ください。</p>		

6	<p>CD内の 「特定健診情報提供(トライアングル)オンライン情報提供」ファイルをデスクトップにコピーします</p>	
7	<p>デスクトップの 「特定健診情報提供(トライアングル)事業オンライン情報提供」をダブルクリックします。</p>	
8	<p>通知書、 「<u>2. オンライン情報提供システム</u>」欄の ログイン画面(左図↑)または準備 中画面(左図↓)が起動できること が確認出来ましたら、接続テストの 完了です。</p>	

**【注意】**

2019年度の特定健診情報提供(トライアングル)事業は **11月13日の開始を予定**しています。  
それまでは「**準備中**」の画面が表示されます。

### 3. 問い合わせ先

---

システムに関する問い合わせ先等は以下の通りです。

#### 【問い合わせ先】

- 設定作業に関する、ご質問および接続がうまくいかない場合等はこちら  
おきなわ医療・保健連携ネットワーク窓口  
**電話番号：098-941-4007**  
受付時間：土日、祝祭日を除く 平日(月)～(金) 9:00 ～ 17:00 まで
  
- オンライン報告システムに関する操作方法・仕様についてのご質問等はこちら  
沖縄県国民健康保険団体連合会 保険者支援課  
特定健診情報提供(トライアングル)事業担当 岸本(きしもと)  
**電話番号：098-863-2357**  
※土日、祝祭日を除く 平日(月)～(金) 9:00～12:00、13:00～17:00 まで